

## 上部消化管内視鏡検査(胃カメラ)について

### SPECIAL INSTRUCTION FOR UPPER GI ENDOSCOPY (EGD)

#### การส่องกล้องตรวจทางเดินอาหารส่วนต้น

上部消化管内視鏡検査は、内視鏡を通して、食道、胃、および十二指腸を観察する検査です。柔軟性のあるチューブの先に付いた小型カメラを、口から通して行ないます。その際、咽頭に局所麻酔薬を使うこともあります。この検査方法によって消化管の状態をより確実に診ることができます。また、必要に応じて、組織の一部を痛みを伴うことなく採取し顕微鏡にて検査をすることができます。

また、この内視鏡検査時に治療を行なうこともできます。食道、胃、十二指腸の狭くなった箇所の拡張、ポリープ切除や誤飲した異物の除去、また出血・上部消化管潰瘍に対して薬剤の注入・焼灼などの療法などが可能です。

**検査を受ける際には、胃の中を空にする必要があります。**午前0時以降もしくは検査の6時間前からは絶飲絶食をしてください。常飲薬などがある場合には、軽い一口の水で飲んでください。ただし、胃の制酸剤の服薬はお控えください。

内視鏡を飲みやすくするために、局所麻酔を咽頭へスプレーします。また、リラックスしたい場合や寝ている間に検査をしたい場合には、鎮静剤を投薬することもできます。検査は体の左側を下にして横になった状態で行ないます。歯を守るためマウスピースを口に入れ、その後医師が内視鏡カメラを口から入れていきます。呼吸を妨げたり、痛みを伴うことはほぼありません。検査時間は検査や治療の内容により5-30分ほどです。

鎮静剤を使用した場合には、検査後に鎮静剤の作用が切れるまで、2時間ほど回復室でお休みいただきます。その後、医師から検査結果通知や治療方法などについての説明を受けてください。

**ご帰宅時にはご家族またはご友人の方に迎えに来ていただくようにしてください。**

#### 危険性について

消化管内視鏡検査を受けた場合、医薬品に対する反応、クリップによる腸壁の傷、出血などといった合併症を伴うこともあります。こうした合併症は稀ですが、場合によっては早急な治療や手術が必要な場合もあります。このような合併症の起こる可能性は内視鏡による治療を行なった場合に、より高くなります。検査の後、数時間後もしくは数日後に痛みを感じたり、黒色便、ひどい嘔吐があった場合には、すぐに消化器科を受診または電話してください。

消化管内視鏡検査のメリット、リスク、不測の予後、代替検査、検査不実施によるリスクについての詳細を記してある「消化管内視鏡検査、鎮静剤使用の同意書(CONSENT INFORMATION)」を必ずお読みください。

## 上部消化管内視鏡検査(胃カメラ)のための重要注意事項

### IMPORTANT INFORMATION FOR UPPER GI ENDOSCOPY (EGD)

ข้อมูลสำคัญที่ควรปฏิบัติสำหรับการตรวจทางเดินอาหารส่วนต้นด้วยวิธีการส่องกล้อง

上部消化管内視鏡検査(胃カメラ)をお受けになる患者様へ、事前に注意事項をご案内いたします。  
必ず読んで、注意事項に従ってください。

1. 深夜0時以降もしくは、検査する6時間前からは飲食をしないでください。検査の前に服用の必要がある常飲薬などがある場合にはあらかじめ消化器科の医師にご相談ください。
2. 検査時間の30~45分前には病院に到着するようにしてください。
3. 多くの場合、スプレー式の咽喉(のど)局所麻酔(キシロカイン10%)が使用されます。
4. 持病のある方、投薬中の方は必ず検査前に担当医師にお伝えください。
  - 4.1. 血液疾患もしくは、頻繁に鼻血やあざができるなどの出血傾向がある方
  - 4.2. 心臓疾患や肺疾患もしくは、心臓弁膜症や高血圧などの循環器疾患をお持ちの方
  - 4.3. 急性疾患もしくは、肝炎、AIDS、てんかん、腎疾患、緑内障などの慢性疾患をお持ちの方
  - 4.4. 糖尿病、甲状腺機能亢進症などの代謝性疾患をお持ちの方
  - 4.5. ぜんそくや花粉症、もしくは薬のアレルギー(鎮静剤・麻酔等)など、何らかのアレルギーをお持ちの方
  - 4.6. アスピリン、プラビックス(クロピドグレル)、オルファリン(ワーファリン)、ヘパリンなどの抗凝血剤を服用中の方  
上記の薬剤を服用中の方は検査前約1週間から服用を中止する必要があります。ただし、個人の症状にもよりますので、必ず事前に担当医にご相談下さい。
  - 4.7. ペースメーカーや除細動器、もしくは他の金属インプラント(人工関節や血管移植)を1年以内に行なった方
5. 出産可能年齢の女性は、必ず妊娠の可能性の有無について担当医にお伝えください。
6. 18歳以下の患者様は、保護者の方が検査同意書へ署名をしてください。
7. 内視鏡検査に入る前に必ず義歯・コンタクトレンズなどを外してください。
8. 病院には貴重品を持ち込まないでください。貴重品をお持ちの方は病院の貴重品預り所(2階)にお預けください。

### 内視鏡検査時、鎮静剤を使用する方への注意

1. 検査時に鎮静剤を使用した場合、検査後は鎮静剤の作用が切れるまで、回復室で2時間程度お休みいただきます。
2. 検査に鎮静剤を使用する場合、帰宅時に必ず付き添いの方とお帰りください。付き添いのない方は病院が準備する車輿でお送りいたします。(送迎料金が別途かかります)
3. 検査で鎮静剤を使用した方は、検査後、24時間は以下の点にご注意下さい。
  - 3.1. 車の運転、機器の操作、危険な仕事などはしないこと
  - 3.2. 飲酒は控えること
  - 3.3. 仕事に戻らずに、直接帰宅して休むこと
  - 3.4. 法的な意思決定を控えること

以下の質問を処置前に、必ず担当医にご確認ください。

1. この処置はどれほど私に必要で、緊急性があるのか？
2. この処置以外に他の処置法や治療法はあるのか？
3. この書類に書かれてある一般注意事項以外に、私に特有な個人的リスクはあるのか？

検査に関するお問い合わせは、消化器センターの担当医まで

朝6時から夜6時まで 電話番号 0-2711-8822~24

緊急の場合には直接サミティヴェート病院代表(Tel.0-2711-8000)までお電話ください。